

第7章 取組実現に向けた課題

中判田駅周辺の交通結節と交流の拠点形成のためには、第6章で記載した様々な取組が必要となります。第6章では主にハード整備を記載しており、その実現には多くの課題があります。

また、ハード整備だけでなく、ソフト対策も行っていく必要があります。

以下に取組実現に向けた課題を示します。

ハード整備における主な課題

- ・ 民間との連携が必要です。
- ・ 今後の人口減少などを踏まえて、過剰整備とならないように適切な規模、仕様、費用対効果を十分に検討することが必要です。
- ・ 整備後の維持管理を考慮し、メンテナンス性を踏まえた整備を行うことが必要です。
- ・ 補助金の活用やクラウドファンディングの活用など予算面における検討が必要です。
- ・ 整備を行うための敷地の確保など関係権利者との丁寧な合意形成が必要です。

ソフト対策における主な課題

- ・ 民間の取組との連携が必要です。
- ・ 公共施設等の整備に伴う周辺の土地利用を促進するための取組みが必要です。